### 公益財団法人岩手県文化振興事業団第19回理事会議事録

1 開催日時 平成26年5月29日(木) 午後1時30分~

2 開催場所 岩手県民会館 第2会議室

3 出席者 理事総数 7名

出席理事 6名

 理事長
 池田
 克典
 理事能谷常正

 理事齋藤哲子
 理事柴田和子

 理事菊池和憲
 理事中山敏

監事総数 2名出席監事 2名

監事梅木敬時 監事久保隆男

- 4 議長 理事長池田克典
- 5 決議事項
  - 議案第1号 平成25年度事業報告及び附属明細書の承認について
  - 議案第2号 平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書) 及び附属明細書並びに財産目録の承認について
  - 議案第3号 平成26年度収支補正予算について
  - 議案第4号 公益財団法人岩手県文化振興事業団理事候補者の選任について

議案第5号 定時評議員会の日時、場所、議事に付すべき事項について

6 議事の経過の要領及びその結果

定刻理事長が議長席に着き開会を宣し、本理事会は定款第35条の規定に定める 定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ、次の議案の審議に入った。

- (1) 議案第1号 平成25年度事業報告及び附属明細書の承認について
- (2) 議案第2号 平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書) 及び附属明細書並びに財産目録の承認について

議長は議案第1号及び第2号を上程し、総務部総務課長、県民会館参事、埋蔵文 化財センター総務課長、博物館副館長及び美術館副館長より別紙議案書に基づき説 明並びに監事による監査結果の報告がなされ、その賛否を諮ったところ、下記の質 疑等を経て、全員異議なくこれを承認した。

# 【理事】

各施設とも、適正な管理をされていると認められるが、ホームページによる情報発信について、埋蔵文化財センターのホームページだけ遅れをとっているように感じられる。PDFで公開している報告書にアクセスしてもなかなかつながらない。事業団全体として、また各施設における管理はどのようにしているのか教えていただきたい。

# 【総務部主任主査】

総務部では、事業団全体の情報を発信するため、各施設のホームページ の事業実施等にリンクをさせている。また、法令に定められた法人の公表事 項について掲載している。

# 【県民会館参事】

県民会館では、常に新しい情報を提供できるよう、職員が相互にチェックをして更新している。デザインについては業者に依頼し、昨年度リニューアルしたところである。

#### 【埋蔵文化財センター所長】

埋蔵文化財センターでは、発掘調査事業や普及事業の現場の様子や、現地説明会の様子を最新で掲載しているが、型の古いホームページのままである。本日ちょうどホームページのリニューアルの企画コンペティションの案内を出したところである。報告書掲載についても併せてリニューアル予定であるので、ご期待いただきたい。

#### 【博物館副館長】

博物館では、昨年度ホームページのリニューアルを行い、画像がだいぶ良くなり好評を博している。担当を決め、イベントガイドなどさまざまな情報を発信すべく定期的に更新を行っている。

# 【美術館副館長】

美術館では、行事が多いため、タイミングを失しないよう担当者を決め、常にリニューアルしている。お客様からのご意見等については毎日確認をしている。常に親しみやすく見やすいホームページとなるよう心がけている。

### 【理事】

博物館の保存処理受託事業については、全国的にも高く評価されるものであると思われるが、受け入れ先の業務がいつまで続くのか、現在は公的機関の資料が対象となっているが、いずれ県民個人の被災資料のケアもできるようにするのか、それなりの設備が整ったことを踏まえ、今後の見通しや計画はどのようになっているのか教えていただきたい。

# 【博物館副館長】

新聞報道では、被災資料は2万点弱といわれているが、実際は陸前高田の博物館だけでも3万5千点あり、現在年間で5千点の修復が限度となっている為、この分だけでも全ての修復を終えるには7年かかる計算となる。そのため、博物館としての執行計画はまだ明確とはいえない。保存受託事業の為に整った施設は、国の復興事業の1つでもあるため、他の被災資料の取り扱い等に関しては、文化庁との調整も必要となってくるものである。よって、個人の被災資料については、ケアできるとしてもだいぶ先のことになると想定される。

### 【理事】

全国的にみても、博物館でしかできない事業と思われる。引き続き頑張ってほしい。

### 【理事】

博物館に、県民より寄贈または寄託されたものについては、どのような取り扱いになっているのか教えていただきたい。後世に役に立つ可能性のある歴史的なものを個人的に保有している方も多いと思われる。寄託しているものについても、時々のコーナー展示のようなかたちで、無駄にせず、何かしらの役に立っていると分かれば安心する。

#### 【博物館副館長】

寄贈または寄託されたものに関しては、いずれも貴重な資料としてお預かり しているので、保管しているものについては各種リストがあり、展示や館内で の各専門分野の資料にも活用されている。

# 【理事長】

寄贈または寄託されるものに関しては、学芸員の目で、博物館に収蔵する に価するかで判断している。それらは、寄贈、寄託者の意思を尊重して活用 している。

# 【理事】

県民会館のバックステージツアーとはどういったものか教えていただきたい。 希望を募るものなのか。大変興味のある企画であるので、もっと PR した方が良い。

# 【県民会館参事】

希望者により、大ホールや中ホールの裏側を見学していただく企画である。 町内会や子供会などの団体や個人のグループでも参加してもらえるものであ る。奈落や天井裏のような高いところなど普段なかなか見ることのできない 場所を見学できるので、さらに PR をし、活用していただけるようにする。

# 【理事】

県民会館の自主事業の際に行われているアンケートの結果はどのように活用されているのか。県民がどのような感想を持ち、どのような公演を望んでいるのか、 どういったアンケート結果がでているのか教えていただきたい。

### 【県民会館参事】

総体的に97%の方々には満足していただいている結果が出ている。公演の希望に関しては、入場者は各々の好きなジャンルを観に来ている為、同ジャンルの希望が集計結果に出ている状況である。

#### 【理事】

アンケートによって要望を把握するのも大事だが、いいものを企画して、 幅広く鑑賞し、来て良かった、また来たいと思っていただくことが、本来の 主旨ではないか。

#### 【理事】

理事のおっしゃるとおり、観ず嫌い、聴かず嫌いをなくすためにも、足を 運んでみたら思いのほか良かったと思ってもらえるような企画が大事。

# 【県民会館参事】

ますます努力していく所存である。しかし、自主事業を実施するにあたっては、収益性も必要となるため、収益を上げて且つお客様に喜んでいただける事業実施をしていかなくてはならない。その収益を参画型事業や育成型事業に投資していく責務もある。

# 【理事】

確かに、各事業の報告を見ても、その事業にどれだけのお金がかかっているのか、集客人数だけでは計れないものもある。しかし、文化振興を図るには、たまには損をしても良いものを提供し、感動してもらって次につなげることも大事ではないか。やりがいのある仕事にもつながると思うので、良い企画をよろしくお願いしたい。

# 【県民会館参事】

自主事業について、過去には、売りに来られた事業のみを買うというスタンスだったが、現在はこちらから買いに行って少しでも安く契約することで収益につなげるようにも努めている。今後も一層の努力をしていく。

(3) 議案第3号 平成26年度収支補正予算について

議長は議案第3号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明がなされ、その賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

(4) 議案第4号 公益財団法人岩手県文化振興事業団理事候補者の選任について

議長は議案第4号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明がなされ、その賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

(5) 議案第5号 定時評議員会の日時、場所、議事に付すべき事項について

議長から定時評議員会を次のとおり開催したい旨、総務部総務課長より別紙議 案書に基づき説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決 した。

① 開催日時 平成26年6月19日(木)午前10時

- ② 開催場所 サンセール盛岡 桐華
- ③ 報告事項 平成25年度事業報告の件
- ④ 決議事項 議案第1号 平成25年度計算書類等の承認の件 議案第2号 理事選任の件

### 7 報告

平成26年度県出資等法人運営評価シートについて

職務執行状況について、別紙資料に基づき、総務部総務課長より報告があり、全員これを了承した。

# 8 その他

総務部総務課長より、次回理事会は平成26年6月19日11時30分から、サンセール盛岡で開催する予定である旨、連絡があった。

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、午後3時5分閉会を 宣し、解散した。

上記議事の経過の要領及び結果を明確にするため、理事長及び監事が記名押印する。

平成26年6月6日

公益財団法人岩手県文化振興事業団

議 長 印 監 事 印